



共同リリース

2021年11月22日

ANA ホールディングス株式会社
株式会社セブン-イレブン・ジャパン
株式会社 A C S L

ドローン配送サービスの本格運用に向け人口集中地区を含む郊外での実証を実施 ～セブン-イレブン日の出大久野店から日の出町の4つの配送地点へドローン配送～

- 有人地帯での目視外飛行(レベル4^{※1})に向けた法改正を見据え、人口集中地区を含む郊外において「セブン-イレブンネットコンビニ」の仕組みを活用して注文された商品のドローン配送サービス実証を実施します。
- お客様より配送料を受け取るとともに、既存店舗の駐車場を活用した発着場からのドローン離発着、セブン-イレブンの店員によるドローンへの荷物搭載の実施など、今後のサービス本格運用を想定した形式で実施します。

※1 Lv4 とは「有人地帯における補助者なし目視外飛行」のことで、「第三者上空を飛行しての荷物輸送等」を対象としています。ドローン配送サービスをビジネスとして成立させるためには必須な要件であり、産業、経済、社会への変革をもたらすことが期待されています。先般成立した改正航空法の2022年内施行による実現に向け、準備が進められています。



イメージ図

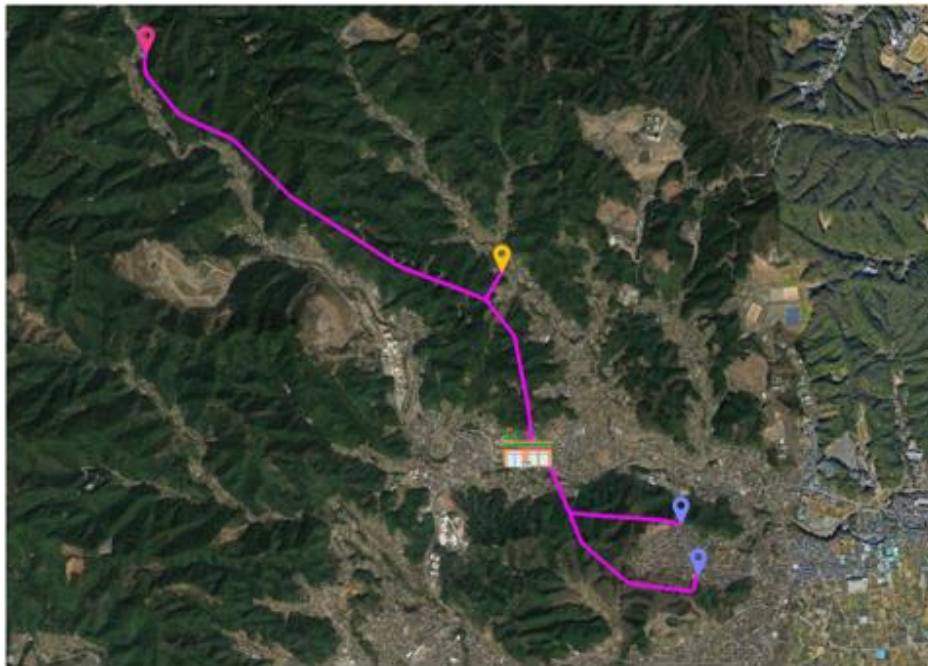
ANA ホールディングス株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:片野坂 真哉、以下「ANAHD」)、株式会社セブン-イレブン・ジャパン(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:永松 文彦)、株式会社ACSL(本社:東京都江戸川区、代表取締役社長 兼 COO:鷺谷 聡之)は、「セブン-イレブンネットコンビニ」の仕組みを活用して注文された商品を、セブン-イレブン日の出大久野店に設置したドローン離発着場から、日の出町内に設置した配送先4地点にドローンで即時配送するサービス実証を行います。なお、ドローンの上空飛行に係るLTEネットワークについては、株式会社NTTドコモが提供しています。

なお本実証は、東京都の「ドローンを活用した物流サービス等のビジネスモデル構築に関するプロジェクト」に採択され、実施致します。

本実証は、配送対象者より配送料を受け取るとともに、既存店舗の駐車場を活用した発着場からのドローン離発着、セブン-イレブンの店員によるドローンへの荷物搭載の実施など、今後のサービス本格運用を想定した形式で実施します。

◆実証実験概要

- (1) 期 間 :2021年11月29日(月)~2021年12月19日(日)
サービス提供は12月3日(金)~を予定しております。
- (2) 注文受付時間 :9:00~16:00(予定)
- (3) 飛行区間 :セブン-イレブン日の出大久野店 ~ 各配送先
今回の実証では、日の出町内に以下4カ所の配送先を設置し、住民のニーズに応じていずれかの地点で受け取りが可能です。
1. 日の出団地2号公園
 2. 日の出団地3号公園
 3. 肝要の里
 4. 大久野病院



- 肝要の里
- 大久野病院
- 日の出団地3号公園
- 日の出団地2号公園
- セブン-イレブン 日の出大久野店

- (4) 配 送 物 :セブン-イレブン日の出大久野店取扱い商品 ※一部対象外品目もございます。
- (5) 配 送 料 :税込 110 円
- (6) 配 送 対 象 者 :西多摩郡日の出町の方
- (7) 実 証 内 容 :社会実装を目指し一部人口集中地区を含む郊外エリアでのドローン配送サービスの検証を目的とし、「セブン-イレブンネットコンビニ」のサイトで注文された商品を町内に設置された4ヶ所の任意のポートに配送します。

◆実装に向けて今回のサービス実証検証する項目

- ・ドローンへの商品搭載およびバッテリー交換を店舗スタッフにて実施し、オペレーションの課題を抽出
- ・駐車スペースを減らさないためにカーポートを活用したドローン離発着スペースの確保
- ・適正な配送料金の把握
- ・システム連携の課題の抽出

◆各社の主な役割

ANA ホールディングス株式会社:ドローンの遠隔運航・管理、配送通知を含む配送管理システム、
本実証とりまとめ

株式会社セブン-イレブン・ジャパン:セブン-イレブン店舗との調整、「セブン-イレブンネットコンビニ」
サービスの提供、ドローン離発着場の店舗への設置

株式会社 A C S L : ドローン機体の提供および運航サポート

※ドローンの上空飛行に係る LTE ネットワークは、株式会社 NTT ドコモが提供します。

<参考>

◆ANAドローン事業化プロジェクトおよび本実証の目的について

ANAHD では航空機の安全運航に関する知見を活かし、ドローンオペレーターとして、福岡市や五島市にて無人地帯での補助者なし目視外飛行(レベル 3)による実証実験を行う等、2022 年度のレベル 4 解禁を目処としたドローン配送サービスの事業化にむけて、継続して検証を実施しています。

本実証では、社会実装に向けて一部人口集中地区(DID)を含む郊外エリアでの日用品ドローン配送の実証

を行います。詳細のサービス提供における適切な配送料金や社会受容性の向上に向けた課題抽出を行い、ドローン配送サービスの確立を目指します。ドローン配送事業化に向けた取組みはこちら

(<https://www.ana-drone.com/>)

◆セブン-イレブン/「セブン-イレブンネットコンビニ」について

セブン-イレブンは、全国に 2 万店以上展開する店舗ネットワークの強みを活かし、質の高い商品やサービスを通じて、「近くて便利」を実現しながら社会の発展に貢献する流通サービスを目指しております。

「セブン-イレブンネットコンビニ」は、お客様のスマートフォンからセブン-イレブンの店頭で販売されている商品の注文後、最短 30 分でご指定の場所へお届けする、「いつでも」「いますぐ」「どこにでも」の実現を目指すサービスです。

◆東京都「ドローンを活用した物流サービス等のビジネスモデル構築に関するプロジェクト」について

有人地帯での目視外飛行の実現を機に、ドローンを活用したビジネスの速やかな社会実装を目指すため、東京都が民間企業によるビジネスモデルの構築に向けた支援を実施しております。

(注 1)ANA ホールディングスは、「無人航空機の飛行に関する許可・承認の審査要領」に基づき、ドローンを目視外飛行させる承認を得ました。(東空運第 21504 号)

以 上